

【学習プログラムを開発しよう！】

Eグループ

1 地域課題の発見・分析

・ゴミの軽減 (リサイクル事業の推進)

・不法投棄の削減  
 不法投棄の防止 → 間伐の仕方をも若い世代に伝える "みんなで森林を守る" 意識啓発 → ハドロール → 不法投棄の削減  
 森林整備 → 伐採ゴミを薪木を有効利用 → 再生エネルギーとして有効利用 → マスタープラン → 循環型社会

2 目的 (地域課題解決の方向性) と学習課題の選定

守芸高田市の森林を守る意識を啓発するため子どもから大人まで楽しみながら環境を考える場を提供する。

3 プログラム全体の学習目標

・現状を知ることによって、環境保護の大切さを理解するようになる。

・実際に森に入って、山の恵を受けていることを実感する。

・A2の生活の中で、環境に何ができるかを考える。

4 プログラム名

山探険 ～ さあ君白山の達人 ～

5 対象・定員

親子 (小学生以上) 20組 40人。

6 参加費

(受益者負担を原則として、参加費を算定する。なお算出の根拠も明確にする。)

イベント保険 100円  
 工作材料代 200円 (雨天時のみ前払)  
 写真・しおり使用紙代など 200円 計300円 (雨天時は400円)

7 事前に必要な知識や準備物

しおり 救急セット (虫除け), マーカー, テンシヤ人, 模造紙, 緊急の病院連絡先  
 現地への見, 飲み物, お弁当 (第2回)

8 留意点

・第2回雨天時に参加費 工作代を徴収する。  
 ・山で採取した山菜のチェック  
 ・服装は、2日目以降、山に入る服装。長袖長ズボンで着ることを確認する

2週間に1回の開催とする。

9 学習プログラムの展開

回・日程	学習テーマ	各回のねらい (◎) と学習内容・方法等	学習支援者	学習場所
4/22 (土) 10:00 ~ 12:00	山っていいよね。 カノノ木の魅力	◎カノノ木山について、学び自然の大切さ 気づいてもらう。  [講義] ①安芸高田市の魅力と環境問題 ②安芸高田市の植物、動物の紹介 ③登山するための準備	安芸高田市 職員	公民館
5/13 (土) 10:00 ~ 15:00	カノノ木を たんけんしよう	◎カノノ木山で自然にふれてもらい、山の恵を 受けていることを実感してもらう。  [実技] ①準備体操 ②登山(植物、動物観察&山菜採集) ③山頂で昼ごはん、記念写真 ④下山  登山中に ゴミが あたら 拾う	森林ボランティア	雨の場合…登園への避難 (10:00~12:00) 室内プログラム (公民館)  登山口集合、解散
5/27 (土) 10:00 ~ 12:00	廃材から食器 作りをしてみよう	◎廃材の工作を通して、山について親しみ をもってもらおう。  [実技] ①道具の説明 ②道具の作り方 ③作品作り ④作品の発表	学校の先生	公民館
6/10 (土) 10:00 ~ 12:00	君は、 カノノ木山達人に なれるかな	◎全体のふりがりを通して、森林保護の意 識を再確認してもらう。  [講義] ①全体を通しての講義 [ワークショップ] ②ふり返りのシートを作成して、発表する。 ③アンケートをとる	公民館職員対面 (7人リレー)	公民館
		ふり返りのシートはロビーに展示する。		

10 評価方法

・最終回のふりがりシートで、今後どのように取り組みたいか、どのような意見がこの専業であなたが書いてもらう。

・アンケートの満足度